

教 員 名 簿

学 長 の 氏 名 等						
調書 番号	役職名	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有 学位等	月額基本給 (千円)	現 職 (就任年月)
一	学長	アオキ ノブユキ 青木 信之 <平成25年4月>		博士 (教育 学)		広島市立大学学長 (平成25.4～平成31.3)

（注） 高等専門学校にあつては校長について記入すること。

教 員 の 氏 名 等													
(平和学研究科平和学専攻)													
調書 番号	専任等 区分	職位	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有 学位等	月額 基本給 (千円)	担当授業科目の名称	配 年	当 次	担 単 位 数	年 間 開 講 数	現 職 (就任年月)	申請に係る大 学等の職務に 従事する週当 たり平均日数
1	専	教授	キツカワ ゲン 吉川 元 <平成31年4月>		博士(法学)		平和学 安全保障論 予防外交論 国際関係と平和 平和学特殊演習Ⅰ 平和学特殊演習Ⅱ 平和学特殊演習Ⅲ 平和学特殊演習Ⅳ	1前 1・2後 1・2後 1・2後		2 2 2 1 1 1 1	1 1 1 1 1 1 1	広島市立大学 広島平和研究所 特任教授 (平25.4)	5日
2	専	教授	オオンバ リョウ 大芝 亮 <平成31年4月>		Ph.D. in Political Science (米国)		グローバル・ガバナンス 論 平和学特殊演習Ⅰ 平和学特殊演習Ⅱ 平和学特殊演習Ⅲ 平和学特殊演習Ⅳ 平和インターンシップ	1前 1前 1後 2前 2後 1・2通		2 1 1 1 1 1	1 1 1 1 1 1	青山学院大学 国際政治経済学 部 教授 (平27.4)	5日
3	専	教授	ナオノ アキコ 直野 章子 <平成31年4月>		Ph.D in Sociology (米国)		現代社会と平和 被爆の記憶 平和学特殊演習Ⅰ 平和学特殊演習Ⅱ 平和学特殊演習Ⅲ 平和学特殊演習Ⅳ	1前 1後 1前 1後 2前 2後		2 2 1 1 1 1	1 1 1 1 1 1	広島市立大学 広島平和研究所 教授 (平28.10)	5日
4	専	教授	サトウ テツオ 佐藤 哲夫 <平成31年4月>		博士(法学)		現代国際法と平和 国際組織と国際制度 平和学特殊演習Ⅰ 平和学特殊演習Ⅱ 平和学特殊演習Ⅲ 平和学特殊演習Ⅳ	1前 1・2後 1前 1後 2前 2後		2 2 1 1 1 1	1 1 1 1 1 1	広島市立大学 広島平和研究所 教授 (平30.4)	5日
5	専	教授	ミズモト カズミ 水本 和美 <平成31年4月>		Master of Arts in Law an Diplomacy (米国)		核と歴史Ⅰ 核と歴史Ⅱ 平和学特殊演習Ⅰ 平和学特殊演習Ⅱ 平和学特殊演習Ⅲ 平和学特殊演習Ⅳ	1後 1後 1前 1後 2前 2後		2 2 1 1 1 1	1 1 1 1 1 1	広島市立大学 広島平和研究所 教授 (平10.4)	5日
6	専	教授	ナガイ ヒトシ 永井 均 <平成31年4月>		博士(文学)		核と歴史Ⅱ 戦争裁判と国際刑事裁判 日本の近現代史※ 平和学特殊演習Ⅰ 平和学特殊演習Ⅱ 平和学特殊演習Ⅲ 平和学特殊演習Ⅳ	1後 1・2後 1・2前 1前 1後 2前 2後		2 2 0.7 1 1 1 1	1 1 1 1 1 1 1	広島市立大学 広島平和研究所 教授 (平14.4)	5日
7	専	教授	ロバート ジェイコブズ Robert Jacobs <平成31年4月>		Ph.D. in History (米国)		核文化論 グローバル・ヒバクシャ 平和学特殊演習Ⅰ 平和学特殊演習Ⅱ 平和学特殊演習Ⅲ 平和学特殊演習Ⅳ	1後 1後 1前 1後 2前 2後		2 2 1 1 1 1	1 1 1 1 1 1	広島市立大学 広島平和研究所 教授 (平17.10)	5日
8	専	教授	オキムラ タダシ 沖村 理史 <平成31年4月>		博士(法学)		平和構築論 国連論 平和学特殊演習Ⅰ 平和学特殊演習Ⅱ 平和学特殊演習Ⅲ 平和学特殊演習Ⅳ	1・2後 1・2後 1前 1後 2前 2後		2 2 1 1 1 1	1 1 1 1 1 1	島根県立大学 総合政策学部 教授 (平19.4)	5日
9	専	教授	ナラヤナン ガネサン Narayanan Ganesan <平成31年4月>		Ph.D. in Political Science (米国)		東南アジアの紛争と協力 平和学特殊演習Ⅰ 平和学特殊演習Ⅱ 平和学特殊演習Ⅲ 平和学特殊演習Ⅳ	1・2前 1前 1後 2前 2後		2 1 1 1 1	1 1 1 1 1	広島市立大学 広島平和研究所 教授 (平16.1)	5日
10	専	教授	ユアサ タケン 湯浅 剛 <平成31年4月>		修士(国際学)※		現代中央アジアの政治と外 交 地域機構と平和・安全保障 平和学特殊演習Ⅰ 平和学特殊演習Ⅱ 平和学特殊演習Ⅲ 平和学特殊演習Ⅳ	1・2前 1・2後 1前 1後 2前 2後		2 2 1 1 1 1	1 1 1 1 1 1	広島市立大学 広島平和研究所 教授 (平27.4)	5日

教 員 の 氏 名 等												
(平和学研究科平和学専攻)												
調書 番号	専任等 区分	職位	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有 学位等	月額 基本給 (千円)	担当授業科目の名称	配 年 次	担 当 単 位 数	年 間 開 講 数	現 職 (就任年月)	申請に係る大 学等の職務に 従事する週当 たり平均日数
11	専	准教授	カワカミ アキヒロ 河上 暁弘 <平成31年4月>		博士(法学)		日本国憲法と平和主義※	1前	1.1	1	広島市立大学 広島平和研究所 教授 (平20.4)	5日
12	専	准教授	フクイ ヤスヒト 福井 康人 <平成31年4月>		Docteur en droit (フランス)		軍縮国際法 戦争裁判と国際刑事裁判	1・2前 1・2後	2 2	1 1	広島市立大学 広島平和研究所 准教授 (平27.4)	5日
13	専	准教授	タケモト マキコ 竹本 真希子 <平成31年4月>		Dr. rer. pol. (ドイツ)		平和思想と平和運動	1・2後	2	1	広島市立大学 広島平和研究所 准教授 (平17.7)	5日
14	専	准教授	ソン ヒョンジン 孫 賢鎮 <平成31年4月>		博士(法学)		韓国・北朝鮮外交と核問題	1・2前	2	1	広島市立大学 広島平和研究所 准教授 (平26.4)	5日
15	専	准教授	ジョ ケンフン 徐 顕芬 <平成31年4月>		歴史学博士 (中国) 博士(政治学)		現代中国の政治と外交 日本の近現代史※	1・2前 1・2前	2 0.1	1 1	広島市立大学 広島平和研究所 准教授 (平29.4)	5日
16	兼任	教授	カキギ ノブユキ 柿木 伸之 <平成31年4月>		博士(哲学)		人間論A(人文・社会科学)	1・2前	2	1	広島市立大学 国際学部 教授 (平14.4)	
17	兼任	教授	オйкаワ ヒサオ 及川 久男 <平成31年4月>		芸術学修士		道具論※	1・2後	0.7	1	広島市立大学 芸術学部 教授 (平6.4)	
18	兼任	教授	ヨシダ ユキヒロ 吉田 幸弘 <平成31年4月>		芸術学士		都市論※	1・2後	0.9	1	広島市立大学 芸術学部 教授 (平6.4)	
19	兼任	講師	トダヤマ カズヒサ 戸田山 和久 <平成31年4月>		文学修士※		人間論B(自然科学)	1・2前	2	1	名古屋大学 情報文化学部 教授 (平1.7)	
20	兼任	講師	サトウ ミユキ 佐藤 深雪 <平成31年4月>		文学修士※		日本論	1・2後	2	1	元 広島市立大 学 国際学部 教授 (平29.3まで)	
21	兼任	講師	イシダ ミチオ 石田 三千雄 <平成31年4月>		文学博士		科学技術と倫理	1・2前	2	1	徳島大学 総合科学部 教授 (昭62.10)	
22	兼任	講師	カミノ アラタ 神野 新 <平成31年4月>		博士(政策・メ ディア)		情報と社会※	1・2前	1	1	(株)情報通信総合 研究所 主席研究員 (平24.4)	
23	兼任	講師	クワバラ シュン 桑原 俊 <平成31年4月>		修士(法学)		情報と社会※	1・2前	1	1	(株)情報通信総合 研究所 副主任研究員 (平22.1)	

教 員 の 氏 名 等												
(平和学研究科平和学専攻)												
調書 番号	専任等 区分	職位	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有 学位等	月額 基本給 (千円)	担当授業科目の名称	配 年 次	担 当 単 位 数	年 間 開 講 数	現 職 (就任年月)	申請に係る大 学等の職務に 従事する週当 たり平均日数
24	兼任	講師	カリヤマ ノブユキ 莉山 信行 <平成31年4月>		工学学士		道具論※	1・2後	0.2	1	元 広島県立西 部工業技術セン ター (平16.3まで)	
25	兼任	講師	オオイ ケンジ 大井 健次 <平成31年4月>		芸術学士		道具論※	1・2後	0.2	1	広島市立大学 名誉教授 (平23.5)	
26	兼任	講師	ハットリ トウサク 服部 等作 <平成31年4月>		博士(人間科学)		道具論※	1・2後	0.2	1	広島市立大学 名誉教授 (平24.5)	
27	兼任	講師	ウエダ ソウケイ 上田 宋岡 <平成31年4月>		経済学士		道具論※	1・2後	0.1	1	茶道上田宗箇流 家元 (平7.4)	
28	兼任	講師	オモヤ シンスケ 面矢 慎介 <平成31年4月>		学術博士		道具論※	1・2後	0.2	1	滋賀県立大学 人間文化学部 教授 (平7.4)	
29	兼任	講師	ヤマダ コウゾウ 山田 晃三 <平成31年4月>		美術学士		道具論※	1・2後	0.2	1	株式会社GKデ ザイン機構 取締役相談役 (平24.6)	
30	兼任	講師	ムラタ タカシ 村田 隆志 <平成31年4月>		修士(文学)		道具論※	1・2後	0.2	1	大阪国際大学 国際コミュニ ケーション学部 准教授 (平22.4)	
31	兼任	講師	スギモト トシマサ 杉本 俊多 <平成31年4月>		工学博士		都市論※	1・2後	0.5	1	広島大学大学院 工学研究院 名誉教授 (平27.4)	
32	兼任	講師	センダイ ショウイチロウ 千代 章一郎 <平成31年4月>		博士(工学)		都市論※	1・2後	0.2	1	広島大学大学院 工学研究科 准教授 (平11.4)	
33	兼任	講師	ミズタ ススム 水田 丞 <平成31年4月>		博士(工学)		都市論※	1・2後	0.2	1	広島大学大学院 工学研究科 助教 (平21.1)	
34	兼任	講師	モリモト シン 森本 真 <平成31年4月>		修士(美術)		都市論※	1・2後	0.2	1	武庫川女子大学 短期大学部 生活造形学科 准教授 (平21.4)	
35	兼任	講師	キミジマ アキヒコ 君島 東彦 <平成31年4月>		法学修士※		日本国憲法と平和主義※	1前	0.9	1	立命館大学 国際学部 国際関係学科 教授 (平16.4)	
36	兼任	講師	トサキ ヒロフミ 戸崎 洋史 <平成31年4月>		博士 (国際公共政 策)		核軍縮と核軍備管理	1・2前	2	1	公益財団法人日 本国際問題研究 所 主任研究員 (平19.4)	

教 員 の 氏 名 等													
(平和学研究科平和学専攻)													
調書 番号	専任等 区分	職位	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有 学位等	月額 基本給 (千円)	担当授業科目の名称	配 年	当 次	担 単 位 数	年 間 開 講 数	現 職 (就任年月)	申請に係る大 学等の職務に 従事する週当 たり平均日数
37	兼任	講師	マヤマ アキラ 真山 全 <平成31年4月>		法学修士		国際人道法	1・2前		2	1	大阪大学大学院 国際公共政策 研究科 教授 (平20.4)	
38	兼任	講師	スズキ タツジロウ 鈴木 達治郎 <平成31年4月>		工学博士		科学と平和	1・2前		2	1	長崎大学核廃絶 研究センター センター長・教 授 (平26.4)	
39	兼任	講師	オト ヨシヒロ 音 好宏 <平成31年4月>		文学修士※		グローバル・コミュニケー ション論 ジャーナリズム論	1・2後 1・2後		2 2	1 1	上智大学文学部 新聞学科 教授 (平6.4)	
40	兼任	講師	コイケ セイイチ 小池 聖一 <平成31年4月>		博士(史学)		日本の近現代史※	1・2前		0.2	1	広島大学大学院 国際協力研究科 教授 (平7.4)	
41	兼任	講師	チャダニ セイイチ 茶谷 誠一 <平成31年4月>		博士(文学)		日本の近現代史※	1・2前		0.4	1	明治大学 文学部 兼任講師 (平18.4)	
42	兼任	講師	イコウ トシヤ 伊香 俊哉 <平成31年4月>		文学博士		日本の近現代史※	1・2前		0.2	1	都留文科大学 文学部 比較文化学科 教授 (平14.4)	
43	兼任	講師	モリ シゲキ 森 茂樹 <平成31年4月>		修士(社会学)		日本の近現代史※	1・2前		0.2	1	久留米大学 法学部 国際政治学科 准教授 (平12.4)	
44	兼任	講師	アダチ ヒロアキ 安達 宏昭 <平成31年4月>		博士(文学)		日本の近現代史※	1・2前		0.2	1	東北大学大学院 文学研究科 教授 (平15.4)	
45	兼任	講師	イシダ アツシ 石田 淳 <平成31年4月>		Ph.D. in Political Science (米国)		日本の平和・安全保障政策	1・2前		2	1	東京大学大学院 総合文化研究科 教授 (平14.4)	

専任教員の年齢構成・学位保有状況										
職 位	学 位	29歳以下	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～69歳	70歳以上	合 計	備 考
教 授	博 士	人	人	1人	2人	2人	3人	人	8人	
	修 士	人	人	人	1人	1人	人	人	2人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短期大士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	その他	人	人	人	人	人	人	人	人	
准教授	博 士	人	人	4人	1人	人	人	人	5人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短期大士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	その他	人	人	人	人	人	人	人	人	
講 師	博 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短期大士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	その他	人	人	人	人	人	人	人	人	
助 教	博 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短期大士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	その他	人	人	人	人	人	人	人	人	
合 計	博 士	人	人	5人	3人	2人	3人	人	13人	
	修 士	人	人	人	1人	1人	人	人	2人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短期大士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	その他	人	人	人	人	人	人	人	人	

(注)

- 1 この書類は、申請又は届出に係る学部等ごとに作成すること。
- 2 この書類は、専任教員についてのみ、作成すること。
- 3 この書類は、申請又は届出に係る学部等の開設後、当該学部等の修業年限に相当する期間が満了する年度（以下「完成年度」という。）における状況を記載すること。
- 4 専門職大学院の課程を修了した者に対し授与された学位については、「その他」の欄にその数を記載し、「備考」の欄に、具体的な学位名称を付記すること。